

県内初の溶接系女性職業訓練指導員 溶接エキスパート科の小池千恵子さん

群馬県立高崎産業技術専門校の溶接エキスパート科で、昨年4月より職業訓練指導員として勤務する小池千恵子さん。県内初の溶接系女性職業訓練指導員として注目され、マスクなどでも取り上げられています。坂本昌之校長は「女性が活躍できる業界でないと活性化は望めません。溶接は製造業や建設業に欠かせない技術で、女性の進出は大変歓迎すべきこと。人づくりの現場でも女性の視点は貴重で、小池指導員は生徒にとって頼もしく親しみを感じられる存在となっています」と、その活躍に期待を胸らませています。

大学・大学院では生物系の学科で学び、卒業後は関西の大手飲料メーカーの生産管理部門に勤務していた

小池千恵子さん。しかし、「体を動かす仕事がしたい」と退職し、群馬に戻ってハローワークで同校のことを知り入学。溶接エキスパート科で2

年間学び、技術の習得に励みました。

溶接の世界に飛び込んだのは、刀鍛冶のお父さんの影響がありました。日本刀の原料となる玉鋼（たまはがね）は世界で最も純粹な鋼です。

鉄と鉄をつなぐ溶接技術に興味を持つても何の不思議もありません。「練習を積むと目に見えて上達するのが面白い」と勉強熱心、研究熱心な小池さんはめきめき腕を上げ、出場した溶接の競技会では入賞経験もあります。

卒業後は同校の就職担当として4年間勤務し、「溶接の魅力を伝えたい」と職業訓練指導員の資格を取得。人材育成に携わるようになりました。溶接の人材は引っ張りだいで、9月時点での2年生の就職先がほぼ決まったといいます。

「業界での実践経験がないので、機会があれば工場や建設現場で働き、その経験を教育の場に生かしていくたいです」。溶接業界に可憐に新風を吹かせる小池千恵子職業訓練指導員の今後の活躍に乞うご期待！



写真左が小池千恵子指導員、右が坂本昌之校長



群馬県立高崎
産業技術専門校

〒370-1213
高崎市山名町1268
TEL: 027-320-2221
FAX: 027-347-1210
<https://takatech.ac.jp>

詳しくはHPを
チェック



溶接エキスパート科のみなさんと小池指導員